

2024年5月28日10:00～

<https://3r-cc.jp/>

講師:大阪工業大学教授 渡辺信久

1. いまなぜ3R・持続可能社会なのか

- 身近なごみの状況
- 世界の動向
- 身近な生活と持続可能社会のつながり

2. 持続可能社会の基礎知識(3Rとの関連を中心に)

- 持続可能社会とは
- プラネタリー・バウンダリー
- 3Rと温室効果ガスの関係
- SDGs
- 生物多様性
- エコライフの基本
- ライフサイクルアセスメント(LCA)
- エコラベル(指標化)
- 経済・事業活動で推進するしくみ
- 環境教育・法制度

3. 3Rの基礎知識

- 廃棄物処理の歴史
- ごみ問題の経緯
- 3R 推進の動向、循環経済への動き

- 3R の考え方
- 食品ロスの削減
- 拡大生産者責任(EPR)
- 製品別の3R

- 廃棄物の区分

- 家庭ごみの組成
- マニフェスト制度
- ごみ焼却
- 最終処分場
- 有害廃棄物

○3Rに関する法律(容器包装リサイクル法、家電リサイクル法ほか)

4. 自治体担当者の業務と3R

- 持続可能社会を視野に入れた行政計画策定のポイント
- ごみ・リサイクル業務での対応
- 市民・事業者への啓発
- 地方自治体が政策を作ってきた歴史

5. 次のステップに向けて

第17回 3R・気候変動検定 <https://3r-cc.jp/>

2024年11月17日(日) 午前:3R部門、午後:気候変動部門(いずれか一方の受験も可能)

2024年8月1日から受付開始予定

運営主体:一般社団法人持続可能環境センター / 法人事務はゼロカーボン(Scope2)で運営しています。

※講習内容は、「3R・気候変動検定公式テキスト」(ミネルヴァ書房より2024年6月改訂版発刊予定、全20章155節)からの、主要な部分の解説になります。